

全てのジャンルに創造の場を開く「OPEN SITE 11」公募開始！
2026年11月～2027年2月にTOKAS本郷で実施する企画を募集中！



トーキョーアーツアンドスペース（TOKAS）の企画公募プログラム「OPEN SITE 11」の募集が2月19日から始まります。「OPEN SITE」では、あらゆる表現活動が集まるプラットフォームの構築を目指し、展示、パフォーマンス、dotの各部門で企画を募集。選出された企画は、2026年11月から2027年2月にかけてTOKAS本郷で実施されます。前回の「OPEN SITE 10」では、応募総数570企画から厳正なる審査を経て、展覧会やパフォーマンス、滞在型プロジェクトやワークショップ等の8企画を選出しました。

2026年度も、時代に即した視点でこれまでにない表現を探求し、社会と向き合う創造的な企画を募集します。またdot部門には3日間と6日間の2種類の期間を設けており、企画の性質に応じた実施枠を選択いただけます。美術館の展示室やコンサートホールとは異なる空間を活かした、自由な発想による企画をお待ちしています。

募集概要

【公募企画名】 OPEN SITE 11

【応募期間】 2026年2月19日（木）～3月17日（火）（日本時間 23:59 まで）

【募集企画】

1～3の全てに該当するもの。

1. 次のいずれかの形式に当てはまる企画。

平面、立体、デザイン、メディア・アート等の展示、リサーチプロジェクトの発表、音楽、ダンス、演劇、映画、映像、シンポジウム、ワークショップ等。これらに類する企画やこれらが複合した企画。

2. 時代性、社会性を反映しながら、新しい表現を目指し、創造の場を作り上げていくことに意欲的な企画。

3. 高い構成力や独自性が認められる企画。

【発表形式（部門）】

A. 展示部門（各会期：約1ヶ月間〔設営撤去日程除く〕、入場料無料）

B. パフォーマンス部門（企画実施期間：3日間〔前週からクリエーション期間あり〕、原則として入場料有料）

C. dot 部門：シンポジウム、ワークショップ等（企画実施期間：3日間／6日間〔設営撤去込み〕、入場料無料）

< お問い合わせ >

〒135-0022 東京都江東区三好 4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）

広報担当：舟橋、市川、武智

TEL：03-5245-1142 FAX：03-5245-1140 E-mail：press@tokyoartsandspace.jp

【応募資格】

1～3の全てに該当すること。

1. 応募者を責任者とし、企画の準備、実施から撤去まで責任を持って遂行できること。
2. 書類審査を通過した場合、面接審査に必ず出席できること。※遠方に居住の場合はオンラインでの面接も可能。
3. 設営や撤去は、必要な人員の手配を含め、全て企画者の責任において実施できること。特に撤去時に企画者本人が不在の場合は、代理人を立てる等の対策を講じること。

【支援内容】

1. 会場の無償提供
2. 制作支援金 | 展示部門：40万円 | パフォーマンス部門：20万円 | dot 部門：10万円
3. 設営の補助 | 展示部門：設営の一部業者委託手配 | パフォーマンス部門：20万円
4. 輸送の補助 | 展示・パフォーマンス部門：最大20万円（条件あり） | dot 部門：2万円
5. 出演料（入場料売上相当額）の支払い（パフォーマンス部門）
6. カタログの制作（展示部門）※任意
7. 宿泊施設として TOKAS レジデンシーの提供（展示・パフォーマンス部門のうち国内遠方居住者のみ）
8. 広報・宣伝および運営の一部をサポート

【企画実施期間】

Part 1：2026年11月21日（土）～12月20日（日）

Part 2：2027年1月9日（土）～2月7日（日）

※パフォーマンス・dot 部門の実施日は、上記のうち指定する期間となります。

※月曜日（祝日の場合は翌平日）は休館。

【会場】 トーキョーアーツアンドスペース本郷（東京都文京区本郷2-4-16）

【応募方法】※応募無料

TOKAS ウェブサイトの公募ページ（下記リンク）より、応募パッケージをダウンロードし、募集要項をご確認ください。その上で「オンライン応募フォーム」に必要な事項を記入し、Plan sheet およびポートフォリオをアップロードして提出してください。

<https://www.tokyoartsandspace.jp/archive/application/2026/20260219-315.html>

【選考スケジュール】

一次書類審査 ※ OPEN SITE 事務局が行います。結果は通知しません。

二次書類審査：2026年5月上旬

面接審査：2026年5月30日（土）

入選企画の発表：2026年7月上旬（TOKAS のウェブサイトにて発表）

【審査員】（二次書類及び面接審査）

川崎陽子（KYOTO EXPERIMENT 共同アーティストティック・ディレクター）

小林晴夫（blanClass ディレクター）

畠中実（キュレーター、美術・音楽批評）

近藤由紀（トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター）

< 応募に関するお問い合わせ >

トーキョーアーツアンドスペース本郷 OPEN SITE 事務局

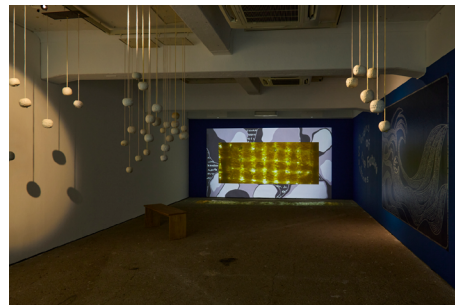
ウェブサイトの公募ページ下部にある問い合わせフォームよりお問い合わせください。

発表形式（部門）について

「OPEN SITE」は、ジャンルを問わず、領域横断的、実験的な企画の実現に向けた企画公募プログラムです。3部門の中から発表形式を選ぶことができます。

【展示部門】

平面、立体、デザイン、ビデオ・アート、メディア・アート、サウンド・アート等の作品や、それらを組み合わせたインスタレーション、キュレーション展示企画、リサーチプロジェクト等の展示発表を対象とします。分野や形式に捉われず、新たな表現や実験的な取り組みを目指す企画を募集します。



OPEN SITE 10 【展示部門】
シャウラ・コトゥルナダ「Triptych」

【パフォーマンス部門】

音楽、ダンス、演劇等の舞台芸術作品の上演企画を対象とします。約1週間のクリエーション期間を活用し、ギャラリー空間に即した発表形式や来場者とのインタラクションを探求する企画を募集します。



OPEN SITE 10 【パフォーマンス部門】
藤田一樹「暫定的に分身」

【dot 部門】

短期間の展示や作品上映企画、ワークショップ、シンポジウム、レクチャー等のイベント企画を対象とします。

来場者との対話や実践を伴うもの、実験的な試み等、多様な企画が実施可能です。

実施期間は [3日間] と [6日間] から選ぶことができます。

- ・3日間：スポット開催が可能なイベントを想定。
- ・6日間：短期間の展示や上映、イベントを想定。



OPEN SITE 10 【dot 部門】
加藤康司「インスタント・デモ (デモの練習)」

関連イベント

いずれの部門においても、会期間中にトーク、ワークショップ、パフォーマンス等のイベントを実施することが可能です。※パフォーマンス部門での公演チケットの販売を除き、イベントは入場料無料で実施してください。

応募にあたって

応募者1名につき、複数の企画を応募することが可能です（部門をまたぐ併願も可）。

その場合、企画ごとに応募書類を作成してください。

過去の企画については、TOKAS ウェブサイトのアーカイブ「展覧会・公演」よりご覧ください。

<https://www.tokyoartsandspace.jp/archive/exhibition/>